

信州プラスチックスマート運動の具体的な取組

～生活スタイルを見つめ直し、プラスチックと賢く付き合ひましょう～

県民の皆様へのアピール

○県民の皆様へのお願い（3つの意識した行動）

- * 意識して『選択』
 - ・ そのストローやレジ袋は本当に必要ですか？
いらないときは断りましょう。
- * 少しずつ『転換』
 - ・ マイバック、マイボトルを使ってみませんか？
 - ・ 詰め替え製品を使ってみませんか？
- * 分別して『回収』
 - ・ 必要なプラスチックは使ってもいいんです。
でも使い終わったら、ルールに従い分けて回収へ。

○小売店、飲食店の皆様へのお願い

- * お客様への、ストローやレジ袋が必要かの声掛け。
- * マイバック、マイボトルの推奨（ポイント付与、値引き等による。）
- * 「信州プラスチックスマート運動協力事業者」制度への登録
(6月24日に募集開始しました。登録事業者を県HP等で紹介し、率先した取組を掲載します。)

○企業、農業者の皆様による取組のお願い

- * 代替プラスチック技術開発
- * 新技術・製品等の研究開発、事業展開
(低利融資《中小企業融資制度》があります。)
- * 生分解性プラスチック農業用マルチの利用促進

○学びの場への参加のお願い

- * 信州環境カレッジでの講座開催
- * 親子参加型エシカル教室、事業者セミナーの開催

○河川一斉回収活動への参加のお願い

- * ボランティア参加による河川一斉回収「クリーン信州forザ・ブルー」
(5月26日実施)

県庁率先実行

○公共調達におけるプラスチック削減の推進

- * 公共工事等に係るプラスチック代替製品（生分解性プラスチック、木製品等）
活用の検討
- * 長野県グリーン購入推進方針の一部変更に係る物品購入の対応検討

○“エコマネジメント長野”によるプラスチックごみ削減

- * 全職員がプラスチックごみ削減を「私の環境目標」に設定

○庁舎内における使い捨てプラスチックごみの削減等

- * 会議でのマイボトル持参の推奨
- * 庁舎内における廃棄物分別回収の一層の徹底